

平成20年度災害・事故時のこころのケア対策事業 関係職員向け研修

「災害・事故時のこころのケア」

本研修は、災害・事故時のこころのケアについての理解を広めるとともに、相談支援技能を高めることを目的としています。

昨年同様、トラウマ反応、ASD、PTSD、支援のあり方、二次的（間接的な）被災など、災害事故時のこころのケアの基礎についてお話しいたします。

また、より実践的な研修（講師：小西聖子氏）を10月25日の午後に開催予定です。詳細が決まりましたら改めてご案内いたします。奮ってご参加ください。

日 時：平成20年8月29日（金） 18：30～20：30

会 場：北九州市総合保健福祉センター「アシスト21」 2階 講堂
（北九州市小倉北区馬借1-7-1）

※総合保健福祉センターの駐車場は、休日急患センター利用者のため、駐車場はありません。お車での来館はできませんので、公共交通機関をご利用ください。

対 象：医療、保健福祉、教育、行政などの関係職員

講 師：前田 正治 氏

久留米大学医学部精神神経科学教室 准教授、精神科医

講師の前田先生は、1984年久留米大学医学部卒業、同年久留米大学医学部精神神経科学教室入局、1996年同教室講師、2007年同教室准教授に就任。

専攻は、社会精神医学。

1997年 ガルーダ航空機墜落事故被災者メンタルヘルス調査委員会 委員、2000年福岡犯罪被害者支援センター 理事、2002年日本トラウマティック・ストレス学会理事、2003年 当市消防局惨事ストレス対策委員会 委員長、今年4月には第7回日本トラウマティック・ストレス学会の大会長を務められています。

先生の豊富なご経験をもとにお話しいただく予定です。

申込方法：裏面の項目についてご記入のうえ、FAX、郵送で8月25日（月）までにお申し込みください。

主催・連絡先：北九州市立精神保健福祉センター 担当 市丸・松浦
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 5F
TEL：093-522-8729 FAX：093-522-8776